

東北圏広域地方計画のポイント

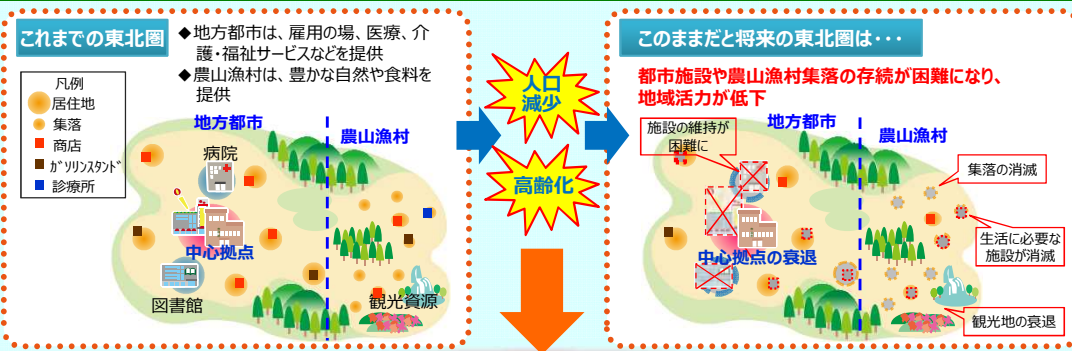
東北圏の将来像

「震災復興から自立的発展へ」

～防災先進圏域の実現と、豊かな自然を活かし
交流・産業拠点を狙う「東北につぼん」～

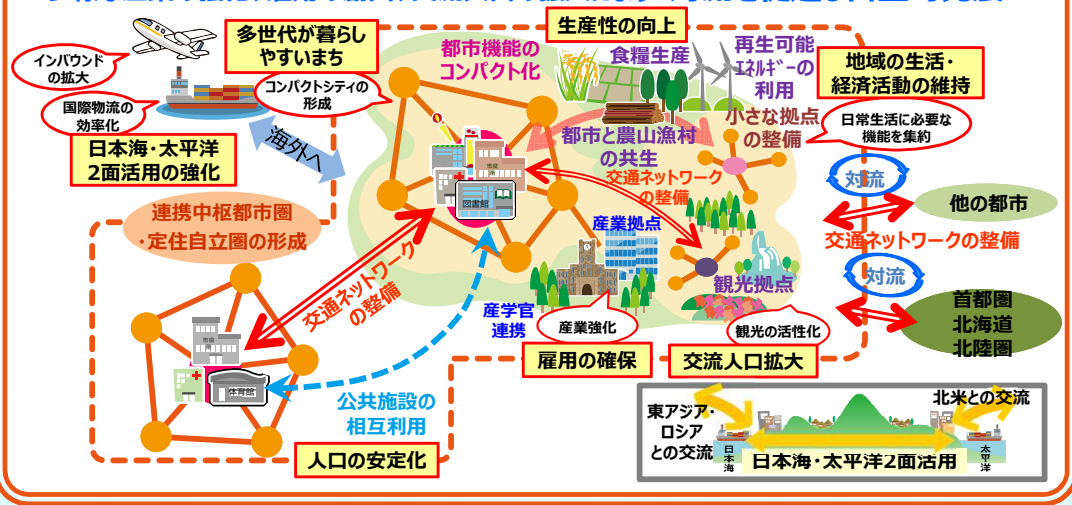
震災復興を契機に国内外に誇れる防災先進圏域の実現を図るとともに、日本海・太平洋2面活用による産業集積、インバウンド増加により、人口減少下においても自立的に発展する圏域を目指す。

東北圏の将来イメージ図



日本海・太平洋2面活用による国際競争力の強化
新産業の創出と農林水産業の高付加価値化による雇用の確保
東北圏の資源を活かした広域観光の推進による交流人口拡大

多様な産業の強化、雇用の創出、交流人口の拡大により 対流を促進し自立的発展へ



主要な施策例

日本海・太平洋2面活用の強化

- 輸送ルート多重化等、大規模災害時における代替性(リダンダンシー)の確保
- 高速交通ネットワークの拡充及び港湾や空港の機能強化による国際物流の効率化



防災先進圏域の実現

- 防災避難訓練の実施
- 粘り強い海岸堤防の整備



農林水産業の収益力向上

- 地域資源とのコラボによる商品開発
- 新たなブランド化と付加価値の向上



産学官連携による先端産業の創出

- 産学官連携の推進によるクラスター形成・ベンチャー企業の創出



○ 医療機器産業の集積

高度なロボット技術を用いた手術支援システムの開発・実証実験

うつくしま次世代医療産業集積プロジェクト

最先端多自由度治療機構

入カインターフェース

○ 福島・国際研究産業都市構想(イノベーション・コースト構想)等

- ・ 再エネ、医療、廃炉技術関係を中心とし研究開発・産業創造に向けた拠点形成
- ・ 福島県を水素エネルギーの技術開発拠点とする「福島新エネ社会構想」を推進

他圏域と連携した広域観光等の推進

- 広域観光周遊ルート形成
- 北海道新幹線の開業
- 地方空港路線の維持拡大
- フェリークルーズ船
- 対応の港湾機能の充実

